



広報

No282

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口
(平成7年6月末現在)

世帯数	9,045世帯
人口	28,710人
男	14,593人
女	14,117人
6月の人口移動	
出生	29件
転入	93件
死亡	7件
転出	86件
婚姻	16件
離婚	11件

編集・発行／西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苺112番地 ☎098(946)9846 印刷／(協)丸正印刷



として保存すると便利です

今月の主な内容

- 町平和・夏のアクションプラン
- 青少年健全育成町民総決起大会
- 町植樹祭
- 町史だより
- お知らせでーびる

△21世紀を担う子どもたちが、世界へ平和の歌を届けようと大きな声で歌いました(平和コンサート'95から)

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

するために 行動しよう



△「平和の祈りよ世界へとどけ」と風船をとばしてアクションプランの幕開けを告げる(平和写真展のオープニングセレモニーから)

—西原町平和・夏の

アクションプラン始まる—

西原町は、平和事業の一層の充実と相互の連関性を図り、風化しつつある戦争の教訓・体験を子孫に正しく継承し、戦争の悲惨さ、無益さ、平和の尊さについて学び、全住民が一体となって「平和の環」をひろげようと、六月から八月までの三カ月間を「西原町平和・夏のアクションプラン」と設定しました(広報にしはら六月号で既報)。町民の平和意識の高揚を図り、平和の発信地の一翼を担おうと、六月は「平和写真展」、「六・二三平和コンサート」、「平和講演会」を実施しました。

「西原町平和・夏のアクションプラン」は、六月二十三日、西原保育所園児のおゆうぎや、風船

を空に飛ばす明るいムードで行われた平和写真展のオープニングセレモニーで、幕を開けました。

平和写真展

「平和写真展」は、六月二十日から二十五日までの六日間、町中央公民館で開催され、沖縄戦や戦後沖縄の復興のよう(基地・移民・西原の学校、民俗)、核兵器の恐怖を訴える「ビキニの核実験」マージナルの人々(協力)第五福竜丸平和協会、写真家島田興生氏などの写真が展示されました。



△展示された写真が語りかけてくる声に耳をすます参加者(平和写真展から)

平和コンサート'95

「平和コンサート'95」は、六月二十三日午後、町民体育館で開催され、老若男女大勢の町民が参加し、平和の願いを音楽に託しました。

コンサートは、昨年に続き二度目の開催で、町を主体とした実行委員会が主催しました。同コンサートの出演者、観客ともみな町民であり、文

参加者たちは、年月を越えて胸に訴えかけてくる声にならない写真の声に、じっと耳を澄ませて聴き入っているのか、静かに観覧していました。また、公民館ロビーでは

「南の島の被爆者たち」(NHK「クローズアップ現代」)のビデオ放映もあり、多くの参加者たちが、熱心に見入っていました。

8月5日(土)子育て講演会(「素敵な子育てしませんか~これからの時代を生きる子どもにと
(講師:汐見稔幸 東京大学助教授) (って大切な基礎力とは何か~)(15:00~17:00、町中央公民館)

特集

平和・夏のアクションプラン

平和を希求し 創造



△「命どう宝 (命は宝)」をテーマに歌で平和を訴える町平和合唱団 (平和コンサート'95から)

字通り町民が一体となって参加、会場には一千人が詰め掛ける大盛況となりました。コンサートは四部に分かれ、一部は町文化協会所属会員による民謡、二部がクラシック、三部が西原高校生徒による吹奏楽、四部が出演者と会場の観客が一緒になっての合同演奏など。

一部の民謡では、「祈り」をテーマに、沖縄戦の悲しみや苦しみ、それを乗り越え生き残る人々の気持ちを表した「艦砲の喰え残さー」、カンボジア「屋敷節」などが切々と歌われ、会場のお年寄りたちもじつと聴き入っていました。平安恒政

三部の吹奏楽では、「平和を求めて」をテーマに、西原高校吹奏楽部が「荒城の月による幻想曲」など数曲を情緒豊かにあるいは情熱的に演奏し、観客を魅了していました。四部は「すべての人々花の環となれ」をテーマに、出演者全員による合同演奏の中、会



△会場の人々もいっしょになって平和の祈りを歌に込めて歌いました (平和コンサート'95から)

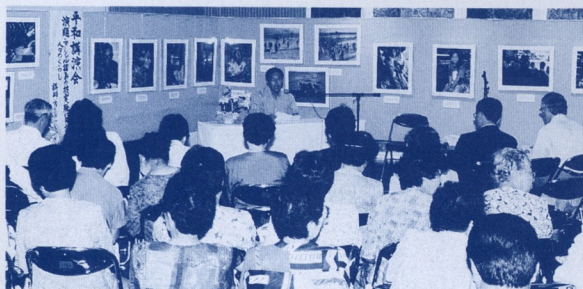
実行委員長の主催者あいさつに引き続き、二部のクラシックでは、「命どう宝」をテーマに、オペラ歌手の伊江朝明さん、嶺井ナオ子さんの独唱も交え、今回町内小中学校の児童生徒で構成した西原町平和子供合唱団や、一般で構成した町平和合唱団などが熱唱しました。

平和講演会

場の観客が一緒になって平和の願いを込めて歌を歌いました。また、大城和香子さん (西原高校三年) が「西原町平和メッセージ」を読み上げ、「西原町から世界へ向けて『平和の輪』を広げて行こう」と力強く訴えました。

「平和講演会」は、六月二十五日午後、町中央公民館で開かれました。講師にフォトジャーナリストの島田興生氏を迎え、日本の原水爆禁止運動の発端となった「第五福竜丸被爆事件」や核実験場となったマーシャル群島の人々の暮らしぶり、環境問題など、核がもたらした被爆(者)という目に見えるものと精神的な目に見えないものについて語っていただきました。

また、「第五福竜丸被爆事件」や「ビキニ水爆実験」を単に「知っているよ」では(人として)すまされない。具体的援助や支援をしていくことが大切です」と語り、また「事件や核実験が風化し核



△「ビキニ水爆実験」を中心に核の恐怖や平和の尊さを説く島田興生氏 (平和講演会から)

や戦争の恐怖が薄れていく中で、せめて、唯一の地上戦という体験をもつ沖縄の方々から新しい視点で平和を訴えていくことができないだろうか」と、平和の発信地としての期待を述べていました。

なお、「西原町平和メッセージ」は、ロシア連邦共和国や中華人民共和国、イギリス連邦共和国、フランス共和国、アメリカ合衆国など核保有国の大使館あてに送られました。

次代を担う青少年の健全育成のために

―第十五回町青少年健全育成町民総決起大会―

西原町青少年健全育成協議会(平安恒政会長)は、七月十五日午後、町中央公民館で、第十五回町青少年健全育成町民総決起大会を開催しました。

これは、家庭、学校、職場、地域社会が青少年の健全育成に理解と意識を高め、青少年の健全育成にふさわしい環境づくりと青少年の成長過程に応じた的確な指導育成を行い文教のまちづくりを推進しようと、毎年夏休み前に開催しているもの。

関係者約六百人余が参加した大会では、平安会長あいさつの後、知事メッセージ(代読)、児童生徒三人による意見発表、島尻勇浦添警察署長、富春治町議会議長の激励あいさつが行われ、善行青少年や青少年健全育成功労者ら個人九十人、六団体が表彰されました。



△第15回町青少年健全育成町民総決起大会であいさつする平安会長

あいさつの中で平安会長は

「励ましあい温もりのある家庭が何よりも大事。また、学校や地域社会がそれぞれの立場で責任と役割を果たし、青少年の健全育成のため頑張ってくださいましょう」と述べました。

児童生徒による意見発表では、中村幸代さん(西原東小六年)が「いじめに負けない強い心を持つとう」、池畑丞さん(西原中学三年)が「青少年はもちろん大人も青少年の手本となるよう行動を」、松永幸子さん(西原高等学校一年)が「ボランティアは自分ができることから、まずやってみよう」と、それぞれの意見を述べました。

また、平和で活気に満ち、潤いのある住みよい文教のまちづくりを推進しようと、

「一、思いやりのある心豊かな青少年を育成し、いじめをなくそう。一、青少年の深夜徘徊、不健全なアルバイトをなくし、交通事故、飲酒、喫煙等の問題行動を防止しよう。一、親子の対話を多く持ち、温もりのある家庭づくりを努めよう。一、地域のボランティア活動に積極的に参加し、友愛と連帯の輪をひろげる青少年を育成しよう。一、深夜徘徊をしている青少年へ『愛の一声』運動を展開しよう。一、の五つの大会宣言を決議しました。

さらに、大会終了後には、中央公民館から翔南製糖工場までを西原高校マーチングバンドを先頭にパレードし、通行人やドライバーたちに青少年の健全育成を訴えました。

なお、表彰された方々は次の通り(敬称略)。

- 【善行青少年】《坂田小》六年▽山内昌吾▽五十川知子▽池間優作▽保栄茂千佳▽花城千尋▽森田賢悟▽嶺原大輔▽城間つわの《西原小》六年▽玉那覇千夏▽新垣綾子▽花城



△大会では善行青少年や青少年健全育成功労者らが表彰されました。

- 美香里▽渡嘉敷壮▽田島あゆみ▽宮平みつき▽平良美由紀▽宮良裕次▽立津薫▽新垣美智子▽玉城亮治▽新屋高洋▽比嘉信長▽新里大輔▽新垣緑▽野辺沙耶子▽名嘉友里《西原東小》六年▽與那嶺圭太▽宮城翔▽中村幸代▽登野原将太▽岸本三津子▽山城八十代▽伊佐隆▽狩俣和《西原南小》▽外間美加(四年)、六年▽長濱優也▽池畑泰▽根間千苗▽仲間健治▽新垣香織▽玉那覇優介《西原中》三年▽池畑丞▽金城由利子▽安座間幸江《西原東中》三年▽渡嘉敷はるな▽仲松寛文▽与那城敦▽中野竜馬▽前原信介▽屋宜宣孝《町スポーツ少年団》小六▽田港諭▽砂川幸之介▽寄川巨博▽東江裕一▽玉城大志《町子連》小六▽勢里客さゆり▽仲程良彰、中一▽石原健吾▽石原美和子▽宮平祥▽

- 上間かよ▽新川歩▽渡口由希子▽伊礼和世▽宮平里奈▽久場千秋▽玉那覇夏紀▽赤嶺尚貴▽新垣光▽石川絵理子、中二▽瑞慶覧美香▽赤嶺恵美里《西原高》高三▽下田幸子【青少年健全育成功労者】▽伊佐洋子(坂田小)▽桃原修(坂田小)▽比嘉清美(西原南小PTA)▽玉城藤子(町更生保護婦人会)【青少年育成功労団体】▽西原東男子バレーボールクラブ父母の会(西原東小)【文化】《組踊り》▽比嘉陽花(西原小)▽安慶名綾乃(西原小)《映画》▽仲本賢一郎(西原東小)【スポーツ】《テニス》▽平良真理子(西原小)《水泳》▽仲宗根恵(西原中)《なぎなた》▽狩俣由香子(西原東中)▽末吉りつき(西原東中)▽玉城弘美(西原東中)▽下田幸子(西原高)▽許田奈々子(西原高)《卓球》▽比嘉司(西原高)《空手》▽比嘉良(西原高)《ソフトテニス》▽上原将也(西原高)▽知名定之(西原高)【スポーツ団体】▽西原東中男子バレーボール部▽西原東中女子卓球部▽西原高校男子バレーボール部▽西原高校マーチングバンド▽西原高校空手部



△町植樹祭の会場となった西原南小の児童を代表して記念植樹する南小児童会の子どもたち

緑こそ平和のシンボル

沖縄戦終結50周年記念事業

—西原町植樹祭—

西原南小学校で町植樹祭を開催

町（平安恒政町長）では、七月二日、西原南小学校で「緑を育み心豊かな学園」をテーマに、町植樹祭を行いました。

これは、沖縄戦終結五十周年記念事業の一環として実施されたもの。風光明媚な地勢に恵まれ、かつては緑豊かな純農村として栄えてきた西原が、去った大戦の攻防の激戦地となり多くの犠牲者を出し、森林が失われたことから、

緑こそ平和のシンボルである

として、緑の重要性の再認識、ゆとりと潤いのある教育環境づくり、町民の緑化意識の高揚を図り緑豊かな「文教のまち」づくりを推進することを目的として開催されました。

植樹祭は、平安町長の主催者あいさつ、富春治町議会議長や山口栄徳県緑化推進委員、会理事長の来賓祝辞、植樹の作業説明、記念植樹の順に行われました。

植樹祭には、町議員、町農業委員、事務担任者、西原南小学校PTA、同校児童生徒、町婦人会、町老人クラブ連合

会、町商工会など関係団体及び町民ら四百人余りが参加し、カイズカイブキやコバテイシ、ガジマルなど五百本の苗木を、平和への祈りを込めながら植樹しました。

また、植樹後にはブーゲンビレアや黒木などの記念苗木の配布も行われました。
※「県民百万本植樹運動（本号十頁参照）」にあなたも参加してみませんか。



△子どもも大人も一緒になって平和の祈りをこめながら植樹した

男女差よりも個人差の方が大きい

—町女性行政講演会—

七月五日午後、町社会福祉センターで、町（平安恒政町長）主催による女性行政講演会が開かれました。

講師の竹下小夜子さん（精神科医師、琉球大学非常勤講師）は、「考えよう固定的な役割分担について」の演題で約二時間、質疑応答も交えて講演しました。

竹下さんは講演の中で

「男女といった性の区別は、本人が身体的な特徴から男（女）であるという意識を持つ身体的認知と、身体的特徴に基づいて要請される周囲と社会の価値を取り入れることによって形成される部分が大さい」と述べ、「男女といった性差よりも、それぞれの個人差の違いがずっと大きい」と説明。発生理学からみた

染色体の構成による男女の区別、社会的認知によるもの、などの専門的な話から「女は産む」という軽々しい表現により産めない人々が追い詰められている」、「男女産み分けは技術的に確立されているが、その哲学が非常に脆弱で大変危険な状況にある」といった広い範囲にまで話は及びました。



△会場に大勢の人々がつめかけ熱心に聴き入っていた（女性行政講演会から）

8月の心配ごと相談所開設日（8月2日、9日、16日、23日、30日、毎週水曜日、午後2時～5時、町社会福祉センター）



△交通安全功労者らに対し表彰状が贈呈された(写真は、外間栄徳氏)

交通事故のない安全で住みよい町をめざして

—平成7年度町交通安全推進協議会総会—

町交通安全推進協議会(平安恒政会長)は6月21日午後、町役場2階会議室で、平成7年度総会を開きました。

総会では、平成6年度事業報告、決算及び監査報告、平成7年度事業計画案、収支予算案などが審議され、可決承認されました。

また、交通安全功労者への表彰や、島尻勇浦添警察署長、手登根勇浦添地区交通安全協会会長の来賓あいさつが行われました。

なお、交通安全功労者として表彰を受けた事業所、個人は次の通り(敬称略)。

【事業所の部】西原自動車サービス(株)、金秀アルミ工業(株)【個人の部】外間栄徳(幸地区事務担任者)、山城茂子(前西原ハイツ区事務担任者)



△文化協会総会のもよう

文化協会が第6回総会を開催

町文化協会(平敷静男会長)は、7月5日午後、町中央公民館で、平成7年度第6回定期総会を開催しました。

町文化協会は、広く町民の文化創造と振興に努めるとともに、優れた文化の普及発展に寄与し、西原町の文化向上を図ることを目的に平成2年4月に発足、さまざまな分野にわたって、各専門部会に分かれ活動しています。

総会では、平成6年度事業経過報告、決算報告、会計監査報告、平成7年度事業計画案、予算案、日舞部会の新設と会則改正、役員承認などが審議され、可決承認されました。

また、平安恒政町長(小川良夫町助役代理)や富春治町議会議長らによる来賓あいさつがありました。

なお、新会長、副会長、監事は、次の通り(敬称略)。

▷会長一屋良朝光▷副会長一久高秀山、山田多津子、屋良勝彦▷監事一外間哲弘、宮城信八



△「生徒指導を通して少年の健全育成に尽力した」として表彰を受ける伊佐真市さん(西原中学教諭)

伊佐真市氏に感謝状

—浦添地区少年補導員協議会定期総会—

浦添地区少年補導員協議会(仲西一郎会長)は、6月30日午後、浦添警察署3階訓授場で、平成7年度第11回定期総会を開催しました。

同会は、県警察本部長から委嘱された浦添警察署管内の少年補導員で構成され、関係機関や地域住民の連帯を密にして、青少年の非行を防止し健全な保護育成を図ることを目的に昭和60年4月に発足、活動を続けています。

総会では、平成6年度事業経過報告、決算及び監査報告、平成7年度事業計画案、予算案、役員報告、宣言決議案などが審議され、可決承認されました。

総会後には、表彰式が行われ、西原町から「生徒指導をおして少年の健全育成に尽力された」として伊佐真市氏(西原中学校教諭)が、感謝状を贈呈されました。

また、来賓として宜保成幸浦添市長(代理)や平安恒政町長があいさつしました。



△西原東中で行われた進路講演会のもよう

平仲明信氏を講師に迎え進路講演会

西原東中学校(松川邦雄校長)は、7月4日午前、同校体育館で、進路講演会を開きました。

講師の平仲明信氏(元世界ジュニアウェルター級チャンピオン)は、「目標をもってがんばればできる」の演題で講演しました。

平中氏は、会場に詰め掛けた全校生徒やPTA役員ら約200人近くの聴衆に、自身の生い立ちやボクシングとの関わりなど約一時間にわたって講演しました。

平中氏は講演の中で、親に対して「子どもに家庭での仕事(役割)を与えて、仕事の大切さ、自主性を養うようにしてほしい」、子どもたちに対して「自分は何をしたいのか、そのためにはどうすればよいのかを常に考え、目標を大きく持ってベストを尽くすことが大事。努力することによってしか、望む結果は得られない」とアドバイスを述べていました。

ま
ち
の
話
題

おわ
び
と
訂
正

○ 広報にしはら 6月号(第280号11頁「西原町給水工事指定店認可事業所」で「新川設備鑛業」は「新川設備工業」の誤り。
○ 広報にしはら 7月号(第281号1頁「第6回西原町農家の集い」で「新垣常夫町議会議長」は「富春治議会議長」の誤り。
それぞれおわびして訂正します。

県産品を優先しよう(使用)よ

県産品使用奨励キャンペーン要請団30人が、7月7日午後、町役場を訪れ、県産品使用を訴えました。

これは、県産品使用奨励月間事業(7月)の一環として行われているもので、要請団は県下各市町村と農業協同組合に対し要請行動しています。

要請団一行に対し、平安恒政町長(翁長正貞町収入役代理)は「公共工事の発注の際は、県産品優先を配慮しています。また、西原町は平成5年度に県産品優先使用のまち宣言をし、広告塔も設置しています。県経済の地域活性化に向けてますますのご健闘をお願いしたい」と述べました。



△県産品使用奨励キャンペーン要請団からの要請を受ける町内各種団体のみなさん

グランドゴルフ同好会結成大会を開催

西原町老人クラブ連合会(与那嶺誠二会長)は、6月28日、町民陸上競技場でグランドゴルフ同好会の結成大会を行いました。

結成大会には200人余が参加、グランドゴルフに熱中していました。参加したお年寄りは、「(グランドゴルフは)ゲートボールと似ているけど、ルールやボールを打つ感触が全然違うさー」、「ゲートボールより難しいさー」と言いつつも、見事なスティックさばきをみせていました。



△「ゲートボールより難しいさー」と言いつつ、見事なスティックさばきをみせるお年寄りたち。

ま
ち
の
話
題

学推協が地域懇談会

町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会(学推協、城間期一会長)は、7月11日と13日の2日間、地域懇談会を開きました。

町立の小中学校の先生たちが、各行政区の公民館で、地域の人々と約2時間にわたり、夏休みを控えた子どもたちの生活面や学習面について、また、「親子一緒に話し合いの場を持とう」、「親としての心構えは」など、広く教育問題について話し合いました。



△町立小中学校の先生と地域住民がひざを交えて、様々な教育問題について話し合いました(学推協地域懇談会、嘉手刈公民館)

父の日は、親睦ソフトで

—小波津壮年会が親睦ソフトボール大会—

小波津壮年会(宮城辰三会長)は、6月18日、西原南小学校で、親睦ソフトボール大会を行いました。

同壮年会は、青年会を卒業した者から老人クラブに入る前までの者で構成、親睦ソフトボール大会は、毎年「父の日」の恒例事業として行われており、今回で19回目。

参加した壮年たちは、「親睦だから勝ち負けは関係ないよ」と日ごろの運動不足から続出する珍プレーに、自分のことは棚にあげた温かい(?)野次を飛ばすなど和気あいあい。「ほかの自治会などでも壮年会が盛んになってほしい」、「各区の壮年会で親睦スポーツ大会などができたら」と意気盛んでした。



△カキーン!親睦とはいえやっぱりプレーに夢中になる

交通安全は

家庭、学校、職場から

浦添地区交通安全協会が

第十回定期総会を開催

浦添地区交通安全協会(手登根勇会長)は、六月二十八日午後、西原町中央公民館で、平成七年度第十一回定期総会を開催しました。

総会は、議案審議を中心とした議事と交通安全功労者(団体)に対する表彰式の二部に分かれて行われました。議事では、交通事故犠牲者に対する追悼の黙祷や平成六年度事業経過報告、収支決算報告、監査報告、平成七年度事業計画案、収支予算案、役員



△交通安全優良団体として表彰された町老人クラブ連合会を代表して表彰を受ける与那嶺誠二町老ク連会長



△安全協会理事としての功労を認められ感謝状の贈呈を受ける與那嶺絹子さん(写真向かって右から2番目)

の改選等が審議され、可決承認されました。表彰式では、交通安全功労者や優良運動者、交通安全優良団体など七十人四団体が表彰されました。

なお、西原町からは西原町老人クラブ連合会(与那嶺誠二会長)が交通安全優良団体として表彰され、また、與那嶺絹子さんに浦添地区安全協会理事としての功労に対し、感謝状が贈呈されました。

町体育協会主催 大会結果の報告

(野球)

平成七年度西原町各区対抗野球大会(六月十八日、二十五日、西中、西東中)

【優勝】幸地(四年連続)

【準優勝】小橋川

【三位】小波津、西原ハイッ

【個人賞】《打撃賞》▽佐久田

尚(幸地)▽玉城匡樹(小橋川)

《殊勲賞》▽与那嶺善政(幸地)

▽喜屋武成史(小橋川)

.....

(テニス)

第十五回町民テニス選手権大会

(七月九日、南西石油コート)

(男子)

【優勝】《シングルス》新川高志

《ダブルス》新川高志・泉明光

【準優勝】《シングルス》下地一

芳《ダブルス》下地一芳・城間

栄徳

(女子)

【優勝】《シングルス》宮平久美

子《ダブルス》宮平久美子・小

橋川チエミ

【準優勝】《シングルス》座喜味

和代《ダブルス》宮平恵子・平

良ヨシ子

.....

(ソフトテニス)

第五回西原町ソフトテニス発

展大会

《一般の部(七月九日(日)、

西原中学校テニスコート)》

一般男子 ▽優勝 上原剛・安

里昌敏組 ▽準優勝 城間虎

雄・徳村政時組 ▽三位 宮城

西原町から九人と 五事業所が表彰される

浦添地区防犯協会

浦添地区防犯協会(比嘉安正会長)は、六月二十六日午後、西原町中央公民館で平成七年度第十一回定期総会を開催しました。総会後の表彰式で、同協会の運営や地域防犯、青少年の健全育成などに尽力したとして、西原町から次の方々が表彰されました(敬称略)。

【個人】▽呉屋實(字嘉手八十一番地の四)▽仲宗根好美(字幸地二百二十四番地)▽大城好弘(字小波津二百十八番地)▽屋良朝進(字上原

六十八番地)▽玉城光雄(字翁長九百三番地)▽欽本末継(字棚原八百四十番地の二)▽中山茂安(字小那覇二百六十五番地の一)▽城間ウト(字翁長百二十四番地)▽田野治雄(字小那覇一四〇八番地の一)【賛助会員】▽(有)西原給油所(代表者 新垣哲永)▽(有)西原住建(代表者 新垣逸夫)▽マイカーセ

ンター屋宜(代表者 屋宜宣満)▽オナハ歯科医院(代表者 加藤勝弘)▽(有)桃原建設(代表者 与那城武旭)

(西原東中学)▽準優勝 新垣善孝・徳久山健太郎組(西原東中学)男子三年の部 ▽優勝 屋宜宣孝・伊芸直組(西原東中学)▽準優勝 平良栄・大城盛彦組(西原東中学)女子一年の部 ▽優勝 比嘉友恵・我如古麻乃組(西原東中学)▽準優勝 新川美紀子・新垣あゆみ組(西原東中学)女子二年の部 ▽優勝 宮平真紀子・又吉美幸組(西原東中学)▽準優勝 城間千晶・伊礼つかさ組(西原東中学)女子三年の部 ▽優勝 仲宗根梨花・小渡正子組(西原東中学)▽準優勝 米山麻記子・酒勺純子組(西原東中学)(参加総数四十三組八十六名)

真悟・古波蔵淳組(西原高校)一般女子 ▽優勝 金城妙子・松川邦子組 ▽準優勝 玉那覇薫・長嶺景子組(西原高校)▽三位 桑江賞子・知念真琴組(西原高校)初級の部 ▽優勝 大井恵子・仲里幸枝組 ▽準優勝 上原恵子・屋宜宣太郎組 ▽三位 浜川和男・福長香織組(参加総数二十一組四十二名)

《中学の部(七月八日(土)、県総合運動公園庭球場)》男子一年の部 ▽優勝 安里昌則・宮里盛央組(西原東中学)▽準優勝 佐藤悠基・新垣忍組(西原東中学)男子二年の部 ▽優勝 比嘉裕太・神谷真司組



△ほとんどのお年寄りがボウリングは初めて。「エイヤッ」とボールをころがす。

ボウリングで仲間づくり

—ひとり暮らし老人激励ボウリング交流会を実施—

町社会福祉協議会 (宮平吉太郎会長) は、七月

十三日、てだこボウル (浦添市伊祖) で、ひとり

暮らし老人激励ボウリング交流会を行いました。

これは、核家族化の進展に伴い増加したひとり暮らしの高齢者を、レク・スポーツ等を通して

仲間づくりや相互交流の機会を提供し心のふれあ

いを高めてもらおうと今回初めて実施したものだ。

民生委員・児童委員たちから投げ方を教わって、初めはこわごわ投げていたお年寄りたちも、だんだんと要領をつかんでくると、スペアやストライクが出るたび、ガッツポーズや手をたたいて喜ぶなど、約一時間半にわたってボウリングを楽しみました。

また、ボウリングの後には、浦添大公園に場所を移し、昼食を食べたり、ボウリングの成績発表や賞品授与をしたり、レクリエーションなどをして和気あいあいと楽しく過ごしました。

和気あいあいと楽しく過ごしました。

町史だより
—No.4—

“夏がきた！ 祭りがきた！”

日差しがサンサンと照りつける夏が到来しました。夏になると沖縄各地では様々な祭が行われます。西原町内でも、七月十二日 (旧六月十五日)、各部落では六月ウマチーの行事が執り行われました。幸地では幸地ノ口殿地内を中心に御願が行われ、また棚原では各門中の代表者が拝所を回りました。棚原では、ウマチー



△さあ、綱ひきが始まる緊張の一瞬 (我謝、ウマチー綱)

の二日前から、ジンス (神酒) が作られます。その作り方というの昔ながらに石臼いしうすを使って生米を挽き、メリケン粉をまぜて、煮炊き、一日に三回程度まぜるのです。部落の方々によると、「やめられない味」とのこと。

フカー)にわかれ、三回勝負の決戦となりました。その日は、子ども用に作られた旗頭もくり出し、大人に教わりながら一生懸命に旗頭を持ち上げる子どもたちの姿もみられました。

我謝においては、ウマチー綱 (ワラビ綱) が子どもたちによって引かれました。上ベ (リングー)・下ベ (ウ

これから夏本番、町内でもウファチ綱や獅子舞・村あしびといった行事が目白押しです。みなさんも夏バテなんていつていられませんよ。

平成7年度 児童扶養手当現況届及び 特別児童扶養手当所得状況届について

児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給者の皆さんは、毎年1回現況届又は所得状況届を提出することになっています。

この届けは、受給者の前年の所得の状況、養育の状況について確認するためのものです。

もし、この届け出を出さない場合ひきつづいて受給資格があっても8月以後の手当の支給を受けることができなくなりますので必ず提出して下さい。

・特別児童扶養手当所得状況届

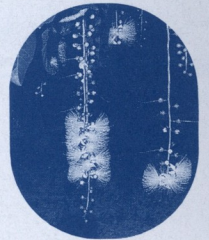
受付期間 平成7年8月14日(月)～8月15日(火)
受付場所 西原町役場2階大会議室
受付時間 午前9時～午後4時(但し、昼食時間は除く)

・児童扶養手当現況届

受付期間 平成7年8月16日(水)～8月18日(金)
受付場所 西原町役場2階大会議室
受付時間 午前9時～午後4時(但し、昼食時間は除く)

※ 尚、詳しいことは西原町役場福祉課までお問い合わせ下さい。
☎945-5311(内線123)

お知らせ
でーびる



△さわふじ
うちまうどん
(サガリバナ、内間御殿)

案内・募集

8月

保留地処分(土地売却)のお知らせ!

那覇広域都市計画事業上原棚原土地区画整理事業の平成7年度第2回保留地処分の公開抽選を平成7年9月10日(日)、午前10時から西原町社会福祉センター(大広間)で行う予定です(なお、詳細は後日配布のチラシをご覧ください)。

※お問い合わせ先 区画整理課
(☎945-4415)

あなたも1本、私も1本、みんなで100万本
大平洋戦争・沖縄戦終結50周年事業

県民100万本植樹運動

運動期間：平成7年1月1日～平成8年3月31日
主催：沖縄県/共催：市町村/後援：沖縄総合事務局

木を植えてハガキを出そう!!

抽選で
記念品をプレゼント!!

① 植樹年月日
② 場所
③ 木の種類
④ 植樹本数
⑤ 苗木入手方法

※以上のことを記入して、右のあて先にお送り下さい。

郵便はがき
50
那覇市泉崎一丁目二
沖縄県農林水産部みどり推進課内
県民100万本植樹運動
実行委員会事務局

お問い合わせは
☎098-866-2297
まで

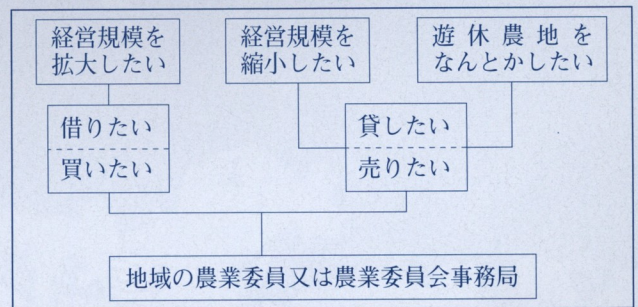
報告した方は実施台帳に記載し、保存します。

県では大平洋戦争・沖縄戦終結50周年を機に、失われた緑を復元するとともに新たな緑の創出を図るため「県民100万本植樹運動」を実施しています。

本町でも当事業を推進し運動を展開中です。
「あなたも1本、私も1本、みんなで100万本」を合い言葉に、家庭では、誕生日、結婚記念日、入学、卒業等、会社・事業所では、設立記念日・落成式等いろいろな機会に木を植え「みどりの美ら島」をつくりましょう。(アパート等では、ベランダ等を活用し鉢にうえましょう。)

“遊休農地、耕作放棄地等を有効活用しましょう!”

耕作地が荒れて隣接地主に迷惑をかけていませんか?



農地の所有者が農業従事者の不足や高齢化等で当分の間、農地を耕作できないために遊休化や耕作放棄している方で、農地を「貸したい方」、農地を「売りたい方」、もしくは農業経営の規模拡大等で農地を「借りたい方」、農地を「買いたい方」のために、農業委員会が行う農地移動適正化あっせん事業又は県農業開発公社が行う農地保有合理化事業を活用してはいかがでしょうか。

—詳しいお問い合わせは—
地域の農業委員又は農業委員会事務局まで
(電話：945-4540(内406))

重度身体障害者ホームヘルプサービス 事業及びショートステイ事業開始

西原町では平成7年7月1日より重度身体障害者ホームヘルプサービス事業及びショートステイ事業をスタートしました。

ホームヘルプサービス事業

重度身体障害者及びその障害者のいる家庭で、障害者またはその家族が障害者の介護を必要とする場合派遣します。

サービス内容：身体介護、家事援助等

費用負担：派遣先の世帯の所得に応じて負担があります。

ショートステイ事業

在宅で重度身体障害者を介護している方が、病気や冠婚葬祭などの理由により、一時的に介護ができなくなったとき、厚生援護施設が介護者にかわって一時的に保護しお世話します。保護の期間は原則として7日以内。(やむを得ない事情がある場合は延長できます。)

実施施設：仁愛療護園(玉城村屋嘉部200番地 電話948-1815)

費用負担：1,500円(平成7年度)

※なお、詳しいことは西原町役場福祉課 電話945-5311(内線122)までお問い合わせください。

特別弔慰金受給者へのお知らせ

戦没者の遺族に対する特別弔慰金が継続支給されることになりましたので、請求もれがないように通知いたします。

なお、受給権を有する同順位の方が他にいらっしゃる場合は、どなたか代表してご請求するようその方々にご相談ください。

請求される方以外の同順位の方は、請求同意書を提出していただくことになっております。

《請求に必要な書類》

- ・請求書
 - ・現況申立書
 - ・同意書(同意者全員の認印)
 - ・請求者の戸籍抄本
 - ・外国在住者の代理人請求の場合は、在留証明及び委任状
- その他詳細については、福祉課援護係まで問い合わせ下さい。

電話945-5311 内線121

※窓口が込みますので、指定された期日以内に請求して下さい。

特別弔慰金請求期間

行政区	期間	行政区	期間
幸地	8/1~11	嘉手苧	11/13~14
幸地ハイツ	8/14~18	小那覇	11/15~24
棚原	8/21~31	平園	11/27~30
徳佐田	9/4~14	兼久	12/1~8
森川	〃	与那城	12/11~15
千原	〃	美咲	12/18~22
上原	〃	我謝	H8.1/8~12
翁長	9/25~29	西原ハイツ	H8.1/16~18
坂田	10/2~4	安室	H8.1/22~26
呉屋	10/5~9	桃原	H8.1/29~2/2
津花波	10/11~13	池田	H8.2/5~9
西原台団地	10/16~17	小波津	H8.2/13~16
小橋川	10/23~25	小波津団地	H8.2/19~23
内間	11/1~2	県営西原団地	H8.2/26~28
県営内間団地	11/6~7	幸地高層住宅	H8.3/4~8
掛保久	11/8~10		

健診結果説明会

受付 9:30~9:45 担当・保健婦

講話 10:00~10:30 医師

個別相談 10:30~12:00 医師、栄養士、保健婦

※医師には脳卒中の予防について30分程わかりやすく説明してもらい、その後、個別相談にのってもらう。

問い合わせ 保健衛生課 945-5013(内161)

日時	対象地域	場所
8月14日(月)	津花波・西原台団地 小橋川・内間 県営内間団地	内間公民館
8月18日(金)	与那城・我謝	我謝公民館
8月23日(水)	小那覇・嘉手納・掛保久	小那覇公民館
8月25日(金)	平園・兼久・美咲	兼久公民館
8月30日(水)	小波津・小波津団地 呉屋・県営西原団地	小波津集落センター
9月5日(火)	西原ハイツ・安室 桃原・池田	桃原公民館
9月8日(金)	幸地	幸地公民館
9月13日(水)	幸地高層住宅 幸地ハイツ	幸地高層住宅 集会所
9月20日(水)	棚原・徳佐田・森川 千原・上原	棚原公民館
9月29日(金)	翁長・坂田ハイツ	翁長公民館

8月(AUG.)行事・祭事予定

- 2日(水) ○心配ごと相談(14:00~17:00、町社会福祉センター心配ごと相談室、9日、16日、23日、30日)
- 4日(金) ○三歳児健診(H4.3.23~5.4生まれ、13:30~14:15、町社会福祉センター)
○町少年少女スポーツ大会(キックベースボール、9:00、町民陸上競技場)
○住民健診(坂田ハイツ)
- 5日(土) ○子育て講演会「素敵な子育てしませんか~これからの時代を生きる子どもにとって大切な基礎力とは何か~」(講師:汐見稔幸氏(東京大学助教授)、15:00~17:00、町中央公民館)
- 7日(月) ○ジュニア・ピースメッセンジャー(長崎、~10日)
- 8日(火) ○母親学級(妊婦、13:30、町社会福祉センター、15日、22日、29日)
○リハビリ教室(町社会福祉センター、15日、22日)
- 11日(金) ○旧盆
- 12日(土) ○第2回沖縄学講座・物外忌記念講演「伊波普猷と新おもろ学派」(15:00~17:00、浦添市立図書館2階視聴覚室)
- 13日(日) ○乳児一般健診(H7.3.1~H7.5.13生れ、H6.8.29~H6.11.13生れ、9:00~10:00、13:00~14:00、町社会福祉センター)
- 14日(月) ○特別児童扶養手当所得状況届受付(9:00~16:00(昼食時間除く)、町役場2階大会議室、~15日)
- 16日(水) ○児童扶養手当現況届受付(9:00~16:00(昼食時間を除く)、町役場2階大会議室、~18日)
- 17日(木) ○お化け屋敷大会(10:30~14:00、西原児童館)
○1歳6ヵ月児健診(H6.1.21~H6.2.17生れ、13:30~14:15、町中央公民館)
- 19日(土) ○「戦後50年・平和を考える女性フォーラム」(14:00、町中央公民館)
- 20日(日) ○リサイクルの日※決められた時間までに指定のステーションへ
- 25日(金) ○西原カップ'95(西原カップ九州高等学校バレーボール大会(女子)、町民体育館、西原高等学校体育館、~27日)
- 26日(土) ○風疹(小学校1・2年生(男女)、13:30~14:30、町中央公民館)
○第22回日本青年会議所沖縄地区大会記念講演会「大二郎の夢」(講師:橋本大二郎、14:00~15:30、かねひで都パレス)

9月(SEP.)行事・祭事予定

- 2日(土) ○米寿
○少年少女水泳大会(9:00、西原小学校プール)
- 4日(月) ○三歳児健診(H4.5.5~H4.5.19生れ、13:30~14:15、町社会福祉センター)
- 6日(水) ○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)
- 9日(土) ○小那覇組踊り(16:30、小那覇公民館前広場)
○風疹(中学2・3年生(男女)、13:30~14:30、町中央公民館)
- 10日(日) ○保留地処分(土地売却)(10:00、町社会福祉センター大広間)

(都合により日程変更もあります。)

子育て講演会

素敵な子育てしませんか。

これからの時代を生きる子どもにとって大切な基礎力とは何か。

講師 汐見 稔 幸 東京大学助教授
 期日 平成7年8月5日(土) 午後3時~5時
 場所 西原町中央公民館
 主催 西原町保育連絡協議会

子育て真っ最中のお父さんお母さんへ 子どもたちに「ほんとうの知性」を願う講師が今日の子育てと教育のあり方を根本から問い直すヒューマンメッセージ!

※お隣り近所ようお願いあわせの上ご参加ください。

中部広域市町村圏事務組合 紋章募集

応募作品の内容

(1)応募作品は未発表のもので、中部広域市町村圏を一体的に象徴するもの。
 (2)応募作品の規格等

・用紙サイズはA4判とし、説明をつける。
 ・住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、氏名にはふりがなをつける。
 ・学生は、学校名・学年を記入する。
 ・使用する色は、二色以内(ただし、白は一色と数えない)

応募締切

平成7年九月三十日(土) 午後五時(当日消印有効)

表彰

採用された作品については、次のとおり賞金及び賞状を授与する。

採用作品一点(賞状及び賞金七万円)

優秀賞二点(賞状及び賞金二万円)

□応募先及び問い合わせ
中部広域市町村圏事務組合事務局へ、郵送又は持参。

〒九〇四 沖縄市字諸見里一三〇番地
(中部市町村会館内)

(☎九三二二六八五☎九三二二六八〇)

全国戦没者追悼式の周知について

来る8月15日に、全国戦没者追悼式が挙行されます。戦没者のめい福と恒久平和を祈念するため、正午に1分間黙とうを捧げましょう。

原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうについて

来る8月6日は広島市に、また8月9日は長崎市に原爆が投下されて50周年に当たります。

広島市及び長崎市では、それぞれ原爆被爆50周年の慰霊及び平和祈念の式典が行われ、広島市においては8月6日午前8時15分、また長崎市においては8月9日午前11時2分から平和の鐘を合図に1分間の黙とうが捧げられます。

この時刻に、町民一人一人が、それぞれの家庭、あるいは職場などで、原爆によって死没された人々のめい福と恒久平和の確立を祈って黙とうを捧げましょう。

寄付・香典返し

(ありがたうございまして)

▽字掛保久七十七番地、有限会社大成設備工業さんが、人材育成に役立ててと西原町人材育成会へ十万円。

▽字内間四百三十八番地、ホップスパー西原内間店(オーナー 呉屋善勝)さんが、店内設置の募金箱への募金を町内の障害福祉に役立ててとはばたき共同作業所へ二万円。

▽浦添市屋富祖一丁目三番地の二十三、浦添地区社交業組合(会長島袋義治)さんが、チャリティゴルフ大会の収益金を一般寄付として西原町社会福祉協議会へ二十万円。

▽字我謝百五十番地、新垣マサさんが、故夫清五朗さんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円。

▽字我謝六百八十五番地、平良義弘さんが、故母カメさんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円。

▽字幸地七百九十七番地の一、翁長正貞さんが、故母トヨさんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円、西原町老人クラブ連合会へ五万円、西原町心身障害者を育てる会へ五万円、西原町人材育成会へ十万円。

▽字小那覇二百五十番地、山川宗雄さんが、故妻タケさんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ五万円。
▽字徳佐田百三十六番地、佐久田シゲさんが、故夫朝英さんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ五万円、西原町老人クラブ連合会へ五万円。